

施設スタッフの声

令和2年夏に児童福祉施設・子ども食堂を対象に利用アンケートを実施いたしました。その中からフードバンク TAMA に関してのコメントのいくつかをご紹介します。

いつも、沢山の食品をご支援して下さり、ありがとうございます。食品を通して、沢山の人の応援してもらってる事が子供達にとっては、とても嬉しい事です。誰かに応援してもらっている、自分はダメな人間じゃない、頑張れるんだ！そんな思いで、子供達は苦手な勉強と向き合い、日々成長しています。いつもありがとうございます。

(日野市・子ども無料塾)

今日まで、大変温かいご支援を頂き、本当に感謝しております。寄付で頂く食品は勿論の事、届けて下さるスタッフの方々の温かい励ましの言葉に職員一同何度も支えられてきました。今日若者達の支援を続けてこられたのも、フードバンク TAMA の皆様に支えて頂いたからだと思っています。今後共、宜しくお願い致します。

(日野市・自立支援施設)

いつも様々な食品を提供していただき、本当にありがとうございます。いつも来てくださる食堂利用者からは、「本当に助かっています」「とても嬉しいです」「家族のみんなで仲良くいただいています」といった声をいただいております。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

(八王子市子ども食堂)

多種多様な食品を提供して頂き、子供だけでなく、家族の皆様も大変喜んでいきます。引き続き、宜しくお願い致します。共同生活で、自分の物は少なく、皆で食べる、使う物ばかりです。

子供個々に分けられる物は、特に好評で、リクエストが多く、待ち続けている子供もいます。宜しくお願い致します。

(八王子市・児童養護施設)

TAMA さんには、いつも御支援を頂き感謝です。食堂開催と違い、各家庭に食品配布する事で、お互い近い人の温度(体温)を感じています。会話も笑顔になっている家庭が増えてきました。

※いつも、御支援ありがとうございます。今後もよろしくお願い致します。

(八王子市子ども食堂)

いつも支えて頂きましてありがとうございます。おかげ様で、コロナ下でも活動が出来、笑顔が沢山生まれています。フードバンクの活動が、少しずつ認知されている様に感じます。フードロスの視点からも、これからの世界では重要になると思います。今後共、宜しくお願い致します。

(多摩市子ども食堂)



子ども支援プロジェクト



子どもたちにとって、楽しいはずの夏・冬休みですが、その時期になると、給食を食べることができず、普段より体重が減ってしまう子どもたちがいます。

一部の家庭では、食費や光熱費が増加することで、普段以上に苦しい生活を余儀なくされてしまう現状がある、といいます。フードバンクTAMAの「子ども支援プロジェクト」は、そのような子どもたちが夏・冬休みを少しでも楽しく過ごせるよう、フードバンクから子どもたちに食品をお届けする取り組みを実施しています。

平成30年・31年・令和元年・2年の夏休み期間中、立川市・日野市・八王子市の75ご家庭に様々な食品を詰めたダンボールを送る支援を行うことができました。また、いくつかの施設や子ども食堂、日野市のおむすびキッチンに集まる子どもたちのための食料支援を行いました。

更に、日野市社会福祉協議会がひとり親家庭の子どもたちを対象に行ったイベントに、可愛らしい袋に詰めたお菓子類のセットをお届けしました。2020年冬休みには、立川市・日野市・八王子市・多摩市の主にひとり親家庭にクリスマスケーキをお届けしました。



子ども支援プロジェクト報告

フードバンク TAMA は、子どもに焦点を置いた活動を行う目的に基づき、主にひとり親世帯の子どもたちへの食料支援を行うために、平成29年・30年・令和元年・2年に「夏・冬休みフードバンク子ども支援プロジェクト」を実施しました。

食品のご提供や寄付金をいただきました企業の皆様、また、個人的支援をしていただいた皆様に篤く御礼申し上げます。来年度も引き続き子ども支援プロジェクトを展開していきますので、ご支援をなにとぞよろしくお願いいたします。



～お母さん方からの声～

菓子類や調味料が嬉しいです。お菓子は家の経済状況によって買えない時もあるので、宅配で送られてきた時には親子で喜びました。そして食べたことのない高級品も入っていることもあり、そんな時は親も食べたりしています。

こんな・・・ ニンテンドーのお菓子なんて!! どうでしょう!! 喜んじゃう子供たちの顔が目浮かびます。これ、クリスマスまでもたないないよね～。クリスマスプレゼントにしたいぐらいのキャラクターのお菓子は我が家から一番遠い存在なので嬉しいです。

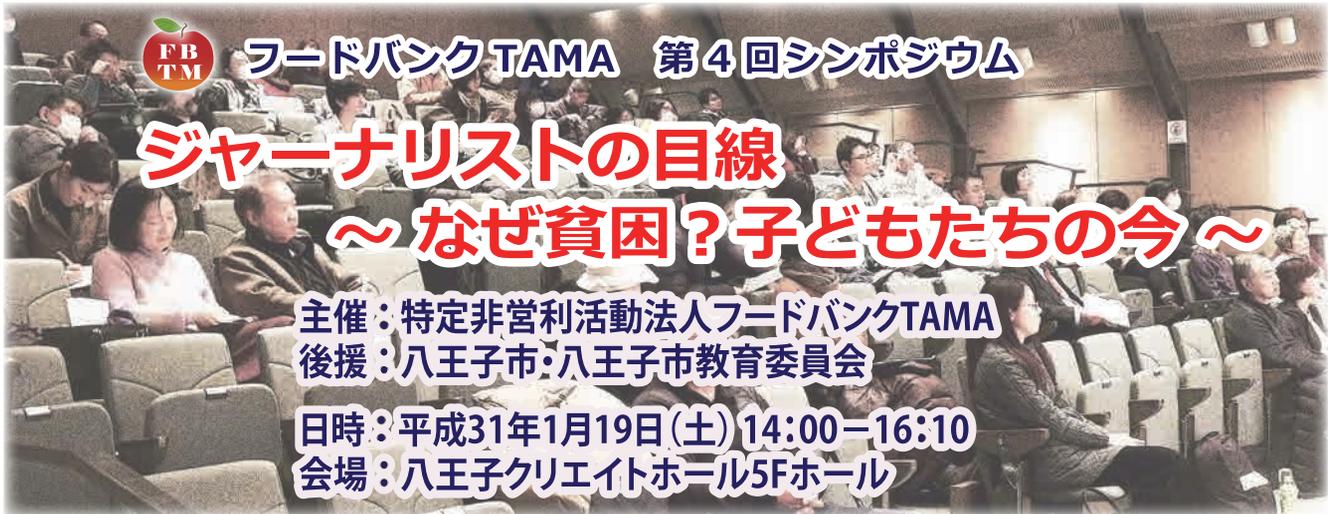
食品が届くと子供たちは喜んでダンボールを開けています。届いたものに対してコメントを言い合う等会話も増えました。簡単に作れる物は、中学生の子供が帰宅後、夕飯前までの間に作ってもらえ、私の家事軽減につながり助かります。

いつも節約でおもいきり買物をするのがないので、私も子供もフードバンクからの食品提供はとても嬉しいです。家計の負担の軽減はとても大きいですし、何より、このような取り組みで、助けてくれる方々がいるという事を感じ、孤立感が薄らぐ気がします。

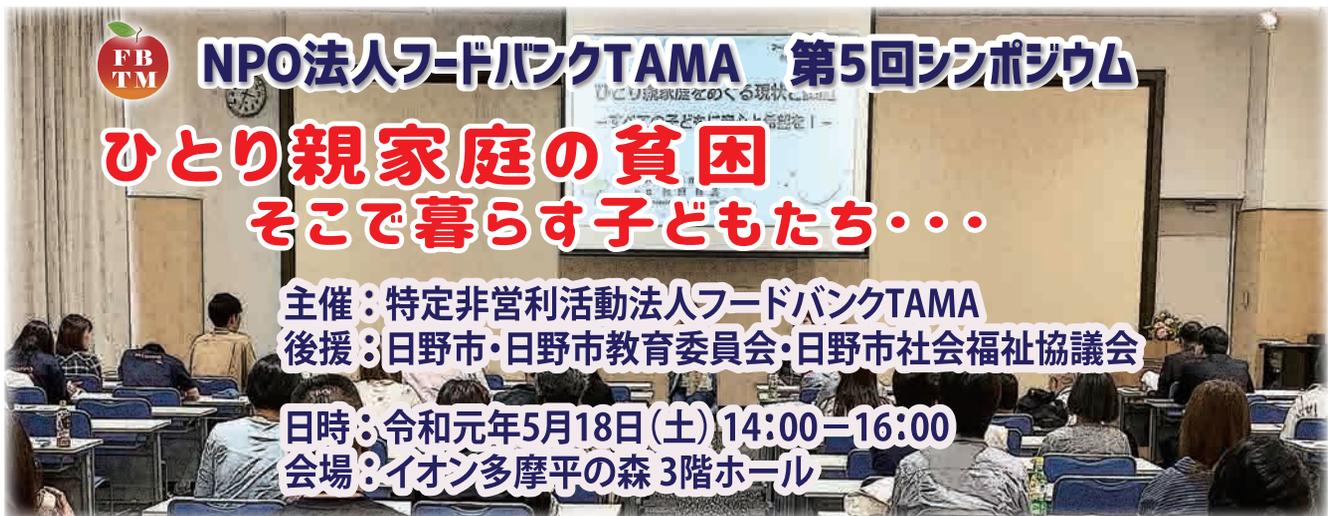
いただいた食品が、まるで宝箱を開けるように、子どもたちも大喜びです。本当に感謝しきれません。パスタも丁度無くなって買おうとしていた時でした。していただいたことを胸に、いつか他の為に力になれば!という思いで一杯です。

お金がなくて子どもに食べさせられないというのは辛いです。自分が朝・昼食を食べないのが日常です。時々イライラしてしまい「ママがご飯も食べず頑張っているのに・・・」と子どもに怒ってしまう事もあります。フードバンクさんの支援、本当に感謝しています。

シンポジウム



初の八王子市のシンポジウム開催にもかかわらず、寒い中、70名の方にご参加いただきました。八王子市役所の一杉昇子様によるご挨拶、共同通信社生活報道部の山本大樹様の基調講演、更に自立支援ホームトリノス代表の渡辺剛史様による現場報告など、とても貴重なお話をお聴きすることができました。様々な角度からのお話に共感の声が上がりました。参加された皆さまにとっても実り多い会合になったとの声が寄せられております。アンケートを取らせていただきましたが、賛同する声が多数をしめました。



第5回目のシンポジウムをイオン多摩平の森イオンホールにて開催いたしました。約70名の方にご参加いただきました。日野市社会福祉協議会常務の佐野栄一様によるご挨拶、朝日新聞社文化くらし報道部記者・山内深紗子様による基調講演、更に立川市ひとり親家庭福祉会立川みらい会長・篠原輝美様による報告、その後の質疑応答といった内容で、とても充実した時間を過ごすことができました。お二方とも体験を元にしたお話でしたので、うなずかれたり、涙をながしたり、メモを熱心にとる参加者もいらっしゃいました。アンケートを取らせていただきましたが、賛同する声が多数をしめました。

刊行物

以下は、2020年度発行の刊行物です。

八王子市子育て世帯食品提供事業

この事業は、「八王子市子育て世帯食品提供活動臨時補助金」を活用して、フードバンクTAMA・はちおうじ子ども食堂・ほっこり食堂が連携して行います。

- 事業期間：令和2年9月1日～令和3年3月31日
- 受取対象者：はちおうじ子ども食堂・ほっこり食堂を利用している子育て家庭
- 受取場所
 - はちおうじ子ども食堂＝アミダステーション（八王子市東町3-4）
 - 告知方法：<http://kodomohachi.wpblog.jp/>
 - ほっこり食堂（元本郷町2-6-3） Mail: hokkor88n@gmail.com
- 受取日・受取時間
 - はちおうじ子ども食堂開催日（第2・第4土曜日又は日曜日 15:00～17:00）
 - ほっこり食堂開催日（第2・4月曜日）16:00～17:00
- 申込方法
 - はちおうじ子ども食堂：Google フォームで申し込み。
 - 25家庭分に達した時点で締め切り。
 - ほっこり食堂：毎回50家庭分をご用意。無くなり次第終了

注意事項

- 提供する食品について、特定の品目指定などの要望にはお応えできません。
- 原則として、ご自身の家庭内でのみ利用してください。
- パザーを含め、販売や贈与はしないでください。
- 賞味期限について：受け取られる食品は、受取場所に置いた時点では1カ月以上ありますが、ご自身が受け取られた時点では1カ月に満たない場合がありますことをご承知ください。
- アレルギーチェックは行っておりませんので、各ご家庭でご注意ください。



フードバンクTAMA会報

2021.1.20
No. 8

食を必要とする
"1人"のために



特定非営利活動法人フードバンクTAMA
〒191-0062 日野市多摩平 2-12-4
TEL:080-6814-3657
Email: foodbank.tama@gmail.com
URL: <http://www.foodbank-tama.com>

コロナに明け暮れたこの一年

新型コロナウイルス感染症の脅威にさらされ続けたこの1年、不安な日々を過ごしてこられたご家庭が大半ではないでしょうか。当フードバンクもコロナにより活動が大きく変化した1年でありました。

4月以降、ステイホームの影響で食品が売れなくなり、行き場を失った食品を食品会社から大量に提供いただきました。ただし、5月以降はその反動として減産傾向となり、当フードバンクは新たな食品企業への寄贈依頼を行うことで不足気味だった食料を確保しました。また、従来は様々な団体によるフードドライブの実施で、多量に届く食品を寄贈していただいていたが、今年はフードドライブの実施がコロナ禍で激減したため、そのキャンセルが相次いでまいりました。しかし、反対に個人からの食品寄附が増加し、毎日のように豊田倉庫に届くようになりました。

5月以降、活動休止をする子ども食堂が増えてきましたが、ひとり親家庭へ向かい、食品提供する活動に切り替える食堂が増えつつあります。何かしたいという熱意を感じ、当フードバンクもそうした子ども食堂へバックアップをするようになりました。一方、昨年11月から開始した日野市フードパントリー事業は、4月以降急激に増加し、来年3月末には1,000件に達する見込みです。

八王子市においても、福祉担当窓口や子ども家庭支援センターと連携し、ひとり親家庭や生活困窮世帯へのフードパントリー事業を本年10月より展開しており、これも大好評です。

資金面では、新型コロナ対策として東京都や諸団体による助成金制度が設けられたことで、赤い羽根募金、カリタスジャパン、また、JCOINなど、これまでになく補助金を受けることができたました。深く感謝いたします。

こうした中、当フードバンクの活動も大きく変化。入荷・配布する食品量が従来は月3ト程度であったものが倍以上になりました。取り扱える量が増えたため、活動日もほぼ毎日になってしまいました。

また、9月には、従来の大坂上倉庫ではこのコロナ禍で出入荷量が対応しきれなくなったこともあり、より広くアクセスも良い豊田駅近くの倉庫に移転しました。

- その他、2020年に化したことを以下列記したいと思います。
- ① 毎月の理事会のオンライン開催
 - ② 毎年開催していたシンポジウム開催の見送り
 - ③ Webサイトのリニューアル
 - ④ 児童福祉施設・子ども食堂へのアンケート実施
 - ⑤ フードパントリー個別受給者へのアンケート実施

これからも元気いっぱい続けます！

今の日本の子供の貧困という問題、しかも相対的貧困率16.1%（6人に1人が貧困）という事態を知ったのは、今から3年前の日野市開催のシンポジウムとフードバンクTAMAの第2回シンポジウムでの参加でした。これが現実か、と衝撃を受け、「うそでしょ」と言葉が出たことを思い出します。そこでフードバンクの活動（まだ食べられるのに様々な理由で処分されてしまう食品を、食糧に困っている施設や個人に届ける活動）を知り、今、私にできる事として微力ではありますが、フードバンクTAMAのお手伝いをするにいたしました。

巷にはたくさん美味しい食品があり、豊かな食を楽しみ幸せがある一方で、十分な食事が取れない子供やその保護者の境遇を知り、とても心が痛み、何とかならないものかと思い、また、食料支援を待っている子供たちを想い、今まで以上にアンテナを張り、3年間お手伝いを続けています。お手伝いの内容はというと、食料の集荷や配達（供給）などの現場作業だけの「小さな貢献」です。いつやるの？今でしょ！（即実行）を合言葉に、

ボランティア登録をしていた複数のメンバー（チームS）で集荷・配達を行っています。

食料配達は、マイカーでの配達につきものの駐車の問題、配達先探しのナビゲートなどの心配もなく、効率よく出来、事務局からの電話一本の依頼で即対応するようにしています。

複数のメンバーでやることで、メンバー間の思いや気付きをぶつけながら、時空間を共有しながら、モチベーションを保ちながら気持ちよく活動をしています。

今年も新型コロナウイルス感染症の問題もあり、フードパントリーや大学生への食料支援を含め、生活困窮者への支援が広がり、取扱い食料増加に伴うコア業務の増加も続いています。現状の運営を継続するにはマンパワーが必要であり、チームSの「小さな貢献」を止めるわけにはいきません。フードバンクTAMAのモットー「食を必要とする一人のために」をこの先まだまだ続けていきます。

先崎 益朗（ボランティア：日野市在住）

賛助会員を募集しています

年会費
個人会員 2,000円（1口）以上
法人会員 10,000円（1口）以上

※ 会員の皆様は、金銭的ご支援以外のフードバンクTAMA活動への参加義務はございません。

ご寄付のお願い

フードバンク活動は、皆さまの会費、寄付金、補助金でまかなっております。それらのお金は、食品の運搬や保管、事務所の光熱費などに使われます。皆さまの温かいご支援をなにとぞよろしくお願いいたします。

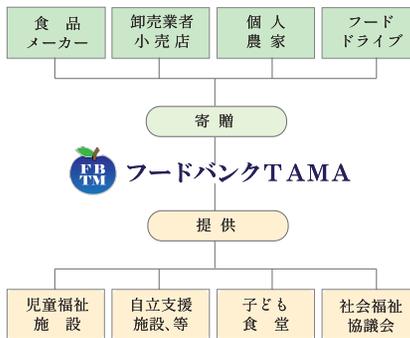
振込先口座

- ① ゆうちょ銀行
 - ・記号：10150
 - ・番号：91463931
 - ② 三井住友銀行
 - ・支店：多摩支店（店番号688）
 - ・口座：普通口座
 - ・口座番号：6909337
 - ③ 多摩信用金庫
 - ・支店：八王子中央支店（店番号063）
 - ・口座：普通口座
 - ・口座番号＝：0251171
- ※上記3金融機関の口座名義は、いずれも「特定非営利活動法人フードバンクTAMA」です。

協賛企業（食品部門）

いつもご支援をいただき感謝しております。
カルビー株式会社、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、マルメ株式会社、キュービー株式会社、ケンちゃん餃子株式会社、五十嵐冷蔵株式会社、有限会社アイグラス、第一環境株式会社、J.A東京みなみ、なかぞと農園、株式会社ファミリー

食品寄贈⇒提供の流れ



※ 食品寄付に際しましては、お電話や申込フォーム入力等により、事前にご連絡ください。送付方法等についてメールや電話でご相談させていただきます。
※ 個人の生活困窮者は、フードバンクTAMAと協定を交わした各市の社会福祉協議会を介しての支援となります。

フードバンクTAMAの歩み

- ・H28.9.16 「特定非営利活動法人フードバンクTAMA」として東京都から法人認証される
- ・H29.1.19 日野市社会福祉協議会とフードバンクTAMAが連携協定を締結
- ・H29.4.15 第1回シンポジウムを開催
- ・H29.7.20 「夏休みフードバンク子ども支援プロジェクト」を開催 ※以降、毎年夏・冬休み開催
- ・H29.11.18 第2回シンポジウムを開催
- ・H30.6.9 第3回シンポジウムを開催
- ・H31.1.19 第4回シンポジウムを開催
- ・H31.5.18 第5回シンポジウムを開催

特定非営利活動法人 フードバンクTAMA



「もったいない？」から
「おいしいね！」へ

食を必要とする"1人"のために

フードバンクTAMAは、まだ食べられるのに様々な理由で廃棄されてしまう食品を企業や個人の方々から寄付してもらい、食品を必要としている児童福祉施設や子ども食堂等、また、個人の方に無償提供いたします。そのモットーは、「1人のため」です。

送付先・連絡先・メール・HP

郵便物送付先：〒191-0062 日野市多摩平 5-3-2
プレジャーガーデン豊田式番館 101号
食品の送付先：〒191-0061 日野市大坂上 2-6-10
電話番号：080-6814-3657
E-Mail: foodbank.tama@gmail.com
HP: <http://foodbank-tama.com>



日野市フードパントリー活動

2020年4月～2021年3月の間、経済的困窮により食料支援を必要としている個人・家族に直接、食品を提供するパントリー活動を、日野市社会福祉協議会・社会福祉施設と連携し実施。その目的は、日野市在住のひとり親家庭や失業などの何らかの理由で十分な食事を取ることができない状況の方々を支援します。

4月～9月の食品詰めダンボールの提供世帯数は、578世帯になっております。

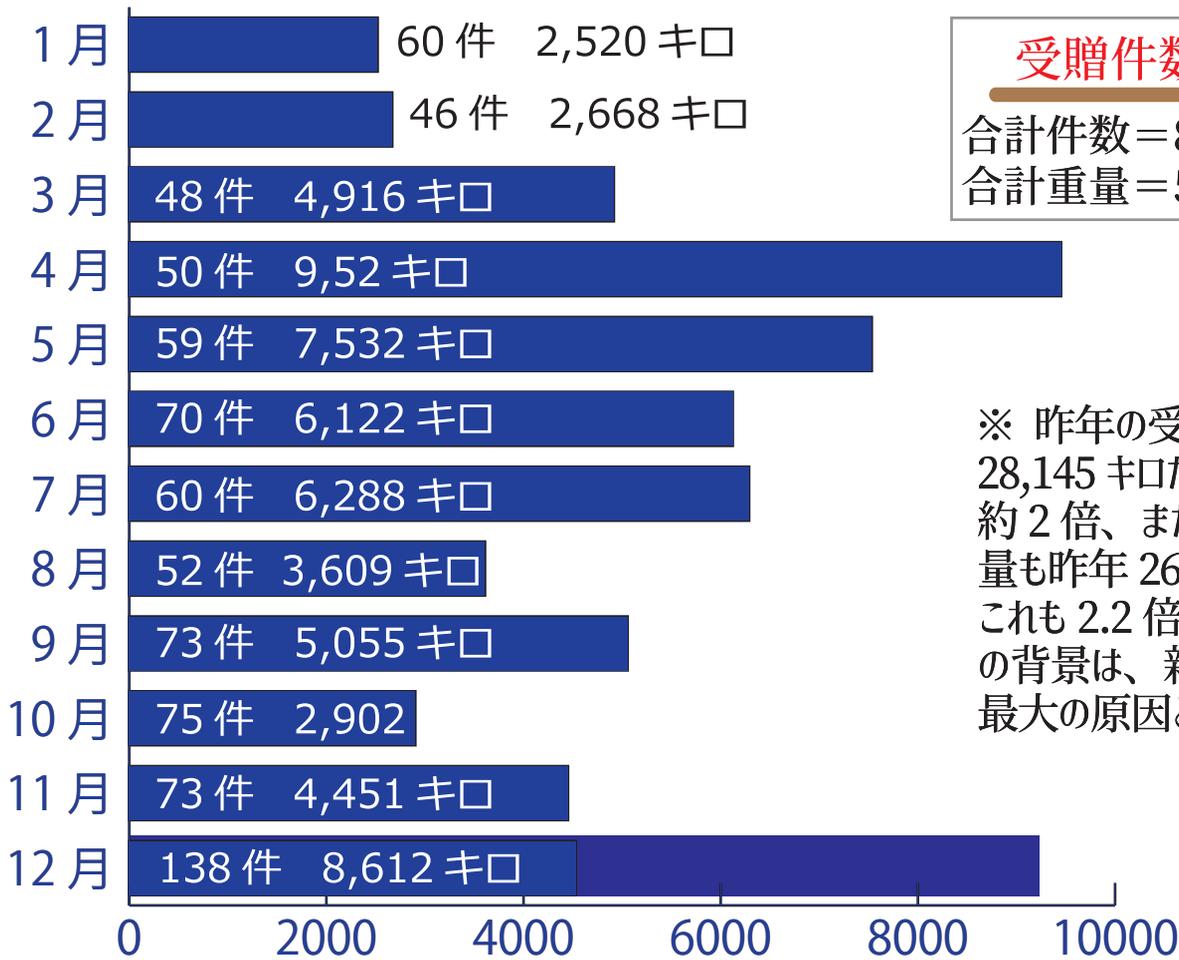


八王子市フードパントリー活動

2020年10月～2021年3月の間、八王子市の子どものしあわせ課や自立支援課と連携し、市内の子ども食堂（2箇所）、並びに、地域子ども家庭支援センター（3箇所）を通じて、多くの子育て世帯への食料支援としてのフードパントリー活動（毎月約200世帯へ支援）を推進。



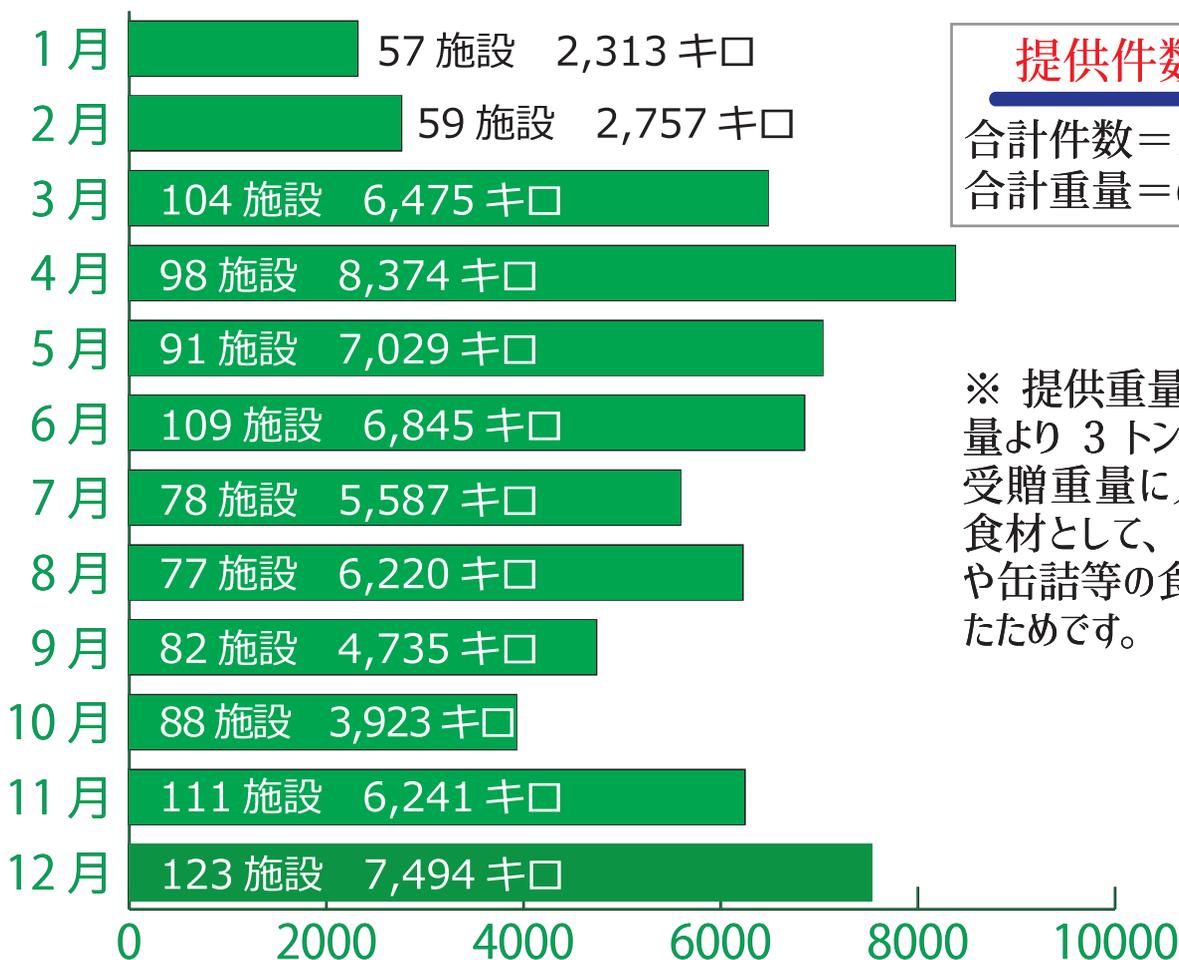
2020.1～12の受贈・提供実績



受贈件数と重量

合計件数=804件
合計重量=57,833キロ

※ 昨年の受贈重量は、28,145キロだったので、約2倍、また、提供重量も昨年26,874キロでこれも2.2倍に。この増加の背景は、新型コロナが最大の原因と思われます。



提供件数と重量

合計件数=1,077施設
合計重量=60,993キロ

※ 提供重量が、受贈重量より3トン多い理由は、受贈重量に入っていない食材として、補助金で米や缶詰等の食品を購入したためです。

新型コロナの影響と変化

- ・フードドライブの実施が激減したため多彩な食品が集まりにくくなりましたが、反対に個人からの食品寄付が増加しました。
- ・活動休止をする子ども食堂が増えましたが、ひとり親家庭へ出向き、食品提供する活動に切り替える食堂が増えた為、集中的に支援しました。
- ・日野市・八王子市のフードパントリー事業が、コロナ対策として効果を発揮。
- ・資金面では新型コロナ対策として東京都や諸団体による助成金制度が設けられたことで、これまでにない助成金・補助金を受けることができました。
- ・入荷や配布する食品量が昨年のほぼ倍になりました。取り扱う量が増えたため、活動日もほぼ毎日になってしまいました。
- ・9月、従来の大坂上倉庫ではこのコロナ禍で入出荷量が対応しきれなくなったこともあり、より広くアクセスも良い豊田駅近くの倉庫に移転。
- ・理事会などはオンライン会議に。
- ・児童福祉施設等へのアンケート実施。

各種助成金・補助金

2020年度はコロナ対策として多くの助成金・補助金制度が設けられ、当フードバンクとして次のような交付を受けました。子供の未来応援基金、J-Coin 基金、カリタスジャパン、子供が輝く東京応援事業、赤い羽根フードバンク活動等応援助成、大和ハウスグループエンドレス募金、生活クラブ福祉事業基金、日野市フードパントリー運営事業、八王子市育て世帯食品提供活動臨時補助金、八王子市生活困窮者への緊急食品支援補助金

賛助会員を募集しています

年会費

個人会員 2,000 円（1口）以上 法人会員 10,000 円（1口）以上

ご寄付のお願い

フードバンク TAMA の活動は、配送用車両の手配も含め、基本的にすべてスタッフの無償奉仕に支えられています。しかし一方で、食品メーカーや生産者、個人など寄贈くださる方々からの食品運搬費のほか、事務所、倉庫の維持管理費、梱包資材などの諸経費が必要です。これらの資金は皆様の会費、寄付金、諸団体の助成金で賄っています。ぜひとも、ご支援をよろしく申し上げます。

振込先

① ゆうちょ銀行 記号：10150 番号：91463931

② 三井住友銀行 多摩支店（店番号 688） 普通 口座番号：6909337

③ 多摩信用金庫 八王子中央支店（店番号 063） 普通 口座番号：0251171

※上記3金融機関の口座名は、いずれも「特定非営利活動法人フードバンク TAMA」